

**製品名: ホルミルヒストン H3 (Lys122) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86229**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC   |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000         |
| 分子量  | Calculated MW:15 kDa; Observed MW:17 kDa |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | Formyl-Histone H3 (Lys122)              |
| 別名           | H3/A; H3FA                              |
| 遺伝子 ID       | 8350                                    |
| SwissProt ID | P68431                                  |
| 免疫原          | ヒトヒストン H3 の Lys122 周囲の残基に対応する合成ホルミルペプチド |

**背景**

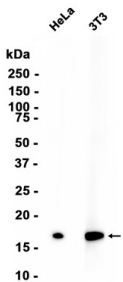
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。そのため、ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。DNA へのアクセスは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されています。

## 研究分野

-

## 画像データ



ホルミルヒストン H3 (Lys122) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、3T3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。